

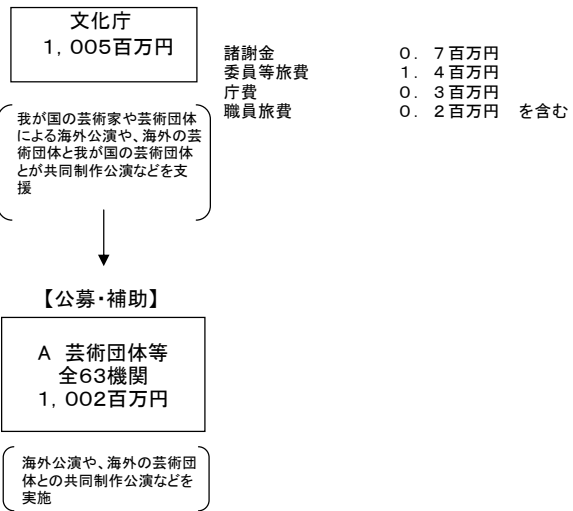
平成24年行政事業レビューシート

(文部科学省)

| | | | | | | | | | |
|----------------------------|------------|--|--------|-------------------------------|---|--------|-----------------------------|--------|----------|
| 事業名 | | 芸術による国際交流活動への支援 | | 担当部局庁 | 文化庁 | | 作成責任者 | | |
| 事業開始・終了(予定)年度 | | 平成8年度 | | 担当課室 | 文化庁芸術文化課 文化財部伝統文化課 | | 芸術文化課長 舟橋 徹 伝統文化課長 湊屋 治夫 | | |
| 会計区分 | | 一般会計 | | 施策名 | XⅢ-3 日本文化の発信及び国際文化交流の推進 | | | | |
| 根拠法令 (具体的な条項も記載) | | 文化芸術振興基本法 第15条 | | 関係する計画、通知等 | 文化芸術の振興に関する基本的な方針(第3次基本方針) (平成23年2月8日閣議決定) | | | | |
| 事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内) | | 海外の優れた芸術団体との共同制作公演や海外で開催される国際芸術祭等への参加を支援することにより、国際芸術交流を推進し、世界最高水準の芸術団体・芸術家の養成を図る。 | | | | | | | |
| 事業概要 (5行程度以内。別添可) | | 国際芸術交流支援事業⇒上記の目的を達成するため、芸術団体が行う以下の公演に対し支援。〔補助率 対象経費の一部〕 ・我が国の芸術団体の海外フェスティバルへの参加 ・我が国で行われる舞台芸術の国際共同制作公演 ・我が国で行われる舞台芸術の国際フェスティバル | | | | | | | |
| 実施方法 | | <input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他 | | | | | | | |
| 予算額・執行額 (単位:百万円) | | | | 21年度 | 22年度 | 23年度 | 24年度 | 25年度要求 | |
| | | 予算の状況 | 当初予算 | 1,549 | 1,124 | 1,120 | 866 | 862 | |
| | | | 補正予算 | - | - | - | - | - | |
| | | | 繰越し等 | - | - | - | - | - | |
| | | 計 | 1,549 | 1,124 | 1,120 | 866 | 862 | | |
| | | 執行額 | 1,468 | 1,026 | 1,005 | | | | |
| 執行率(%) | 94.8% | 91.4% | 89.7% | | | | | | |
| 成果目標及び成果実績 (アウトカム) | | 成果指標 | | | 単位 | 21年度 | 22年度 | 23年度 | 目標値(年度) |
| | | 芸術水準の向上を定量的に指標化することは非常に困難である。 【参考指標】国際芸術交流支援事業申請数 | | 成果実績 | 件 | 102 | 123 | 140 | |
| | | | | 達成度 | % | | | | |
| 活動指標及び活動実績 (アウトプット) | | 活動指標 | | | 単位 | 21年度 | 22年度 | 23年度 | 24年度活動見込 |
| | | 国際芸術交流支援事業支援数 | | 活動実績(当初見込み) | 件 | 66 | 60 | 63 | — |
| | | | | | | (66) | (60) | (51) | |
| 単位当たりコスト | | 15.95(百万円/1件あたり) | | 算出根拠 | 平成23年度決算額 1,005百万円/平成22年度支援数 63件 | | | | |
| 平成24・25年度予算内訳 | 費目 | 24年度当初予算 | 25年度要求 | 主な増減理由 | | | | | |
| | 諸謝金 | 1百万円 | 1百万円 | 事業単価等の見直しによる減 | | | | | |
| | 職員旅費 | 1百万円 | 0.4百万円 | | | | | | |
| | 委員等旅費 | 1百万円 | 1百万円 | | | | | | |
| | 文化芸術振興費補助金 | 862百万円 | 859百万円 | | | | | | |
| | 庁費 | 0.2百万円 | 0.5百万円 | | | | | | |
| | 計 | 866百万円 | 862百万円 | ※表示単位未満四捨五入の関係で、積み上げと合計は一致しない | | | | | |

| 事業所管部局による点検 | | | |
|---|--|--|---|
| | 評価 | 項目 | 評価に関する説明 |
| 目的・予算の状況 | ○ | 広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。 | 内閣府の世論調査では、文化芸術の体験・活動の重要性を肯定する者は88.4%にのぼり、その元となる文化芸術活動を行う芸術団体の水準向上は、広く国民のニーズがあると言え、第三次基本方針においても、重点的に取り組むべき施策としてあげられている。芸術性の高い公演を海外で実施するためには、渡航費をはじめ舞台費や文芸費等の多額の費用を要することから公的支援が必要である。 |
| | ○ | 国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。 | |
| | — | 不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。 | |
| 資金の流れ・使途・費目 | ○ | 支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。 | 支出先(補助事業者)の選定にあたっては、外部の有識者からなる協力者会議において選定しており、妥当である。また、補助対象経費については、例えば海外公演への補助であれば、旅費、舞台費の一部補助であり、受益者との負担関係及び費目は妥当である。また、募集案内のペーパーレス化を実施しているなど、コストの削減に努めている。 |
| | ○ | 単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。 | |
| | ○ | 受益者との負担関係は妥当であるか。 | |
| | — | 資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。 | |
| | ○ | 費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。 | |
| 活動実績・成果実績 | ○ | 他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。 | 文化庁は我が国の芸術水準の向上を目的として事業を実施し、国際交流基金は、我が国に対する諸外国の理解を深め、国際相互理解を推進することを目的として事業を実施しており、役割分担は適切である。さらに、文化庁はトップレベルの団体の優れた海外公演に対し、創作活動への直接的な経費を含めて支援しているが、国際交流基金は相互理解のための文化交流活動に係る旅費等を支援しており、役割分担は明確になっている。 |
| | — | 適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。 | |
| | ○ | 活動実績は見込みに見合ったものであるか。 | |
| | — | 類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 | |
| | — | ※類似事業名とその所管部局・府省名 | |
| — | 整備された施設や成果物は十分に活用されているか。 | | |
| 点検結果 | 事業仕分け結果を踏まえ、単価及び公演数の縮減を図るとともに、東アジアとの交流を重点的に実施するため、平成23年度より二国間交流の区分を廃止し、我が国の芸術団体の芸術水準向上のため必要な事業に対して支援を行っている。なお、芸術分野において、本事業を実施する意義は非常に大きいことから、今後とも適切に事業を実施していく。 | | |
| 予算監視・効率化チームの所見 | | | |
| 一部改善 | 1. 事業評価の観点: 本事業は、我が国の芸術団体が海外の優れた芸術団体と行う共同制作公演や国際フェスティバルへの参加等に対する支援を行う補助事業であり、他府省等(国際交流基金)との類似事業の観点から検証を行った。 2. 所見: 本事業は平成21年の事業仕分け結果を踏まえ、単価及び公演数の縮減を図るとともに、国内芸術団体の芸術水準の向上に資する公演等への支援に重点化してきたところであるが、平成25年度概算要求においても積算の見直しなど一層のコスト縮減に努めるべきである。 | | |
| 上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等) | | | |
| 縮減 | 平成25年度概算要求にあたり事業単価等の見直しを図り、さらに職員旅費についてより予算執行の効率化を図ることとし、概算要求に▲142百万円反映した。 | | |
| 補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載) | | | |
| 事業仕分け(平成21年11月)評決結果: 文化関係①芸術家の国際交流(国際芸術交流支援事業)は予算要求の縮減一対応: 単価、公演数の減(22予算対応済) 【文化芸術の振興に関する基本的な方針(第3次基本方針)】 http://www.bunka.go.jp/bunka_gyousei/housin/kihon_housin_3ji.html | | | |
| 関連する過去のレビューシートの事業番号 | | | |
| 平成22年行政事業レビュー | 0490 | 平成23年行政事業レビュー | 0413 |

※平成23年度実績を記入



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)

| A.フェスティバル/トーキョー実行委員会 | | | | | |
|----------------------|--|--------------|-----|-----|--------------|
| 費目 | 使 途 | 金 額 (百万円) | 費 目 | 使 途 | 金 額 (百万円) |
| 会場・舞台費 ・運搬費 | 会場使用料, 稽古場借料, 大道具費, 小道具費, 衣装費, 道具運搬費等 | 95 | | | |
| 出演・音楽 ・文芸費 | 出演料, 演出料, 監修料, 振付料等 | 66 | | | |
| 諸謝金・旅費 ・広報経費 | 原稿執筆謝金, 交通費, 宿泊費, 案内状送付料, 広告宣伝費, プログラム印刷費等 | 34 | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 計 | 上記経費のうち右記の額を支出 | 74 | 計 | | 0 |
| 費目 | 使 途 | 金 額 (百万円) | 費 目 | 使 途 | 金 額 (百万円) |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 計 | | 0 | 計 | | 0 |

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

| | 支 出 先 | 業 務 概 要 | 支 出 額 (百万円) | 入 札 者 数 | 落 札 率 |
|----|---------------------------|----------------------------------|----------------|---------|-------|
| 1 | フェスティバル/トーキョー実行委員会 | 「フェスティバル/トーキョー11」 | 74 | — | — |
| 2 | 京都国際舞台芸術祭実行委員会 | 「KYOTO EXPERIMENT 京都国際舞台芸術祭2011」 | 50 | — | — |
| 3 | 公益財団法人 札幌交響楽団 | 「札幌50周年記念ヨーロッパ公演」 | 49 | — | — |
| 4 | 公益財団法人 サイトウ・キネン財団 | 「サイトウ・キネン・フェスティバル松本 中国公演」 | 45 | — | — |
| 5 | 公益財団法人日本舞踊振興財団 | 「日本舞踊オランダ公演」 | 45 | — | — |
| 6 | ラ・フォル・ジュルネ金沢音楽祭実行委員会 | 「ラ・フォル・ジュルネ金沢「熱狂の日」音楽祭2011」 | 37 | — | — |
| 7 | 日本演出者協会 | 「第2回 日韓演劇フェスティバル」 | 36 | — | — |
| 8 | ITF沖縄 | 「2011国際児童・青少年演劇フェスティバルおきなわ」 | 33 | — | — |
| 9 | 鳥の劇場運営委員会 | 「鳥の演劇祭4」 | 30 | — | — |
| 10 | 日本国際児童青少年舞台芸術フェスティバル実行委員会 | 「2011東アジア児童青少年舞台芸術フェスティバル」 | 26 | — | — |

※補助事業